

令和 4 年度芽室町議会議員研修企画案（10 月開催）

（テーマ／議員間討議・ファシリテーション力向上）

- 日 程 10 月 5 日（水）13 時 30 分～17 時
 - ・ 1 部（講演） 13 時 30 分～14 時 30 分
 - ・ 2 部（ワークショップ） 15 時～17 時
- 場 所 芽室町役場 3 階（1 部：委員会室／2 部：議員控コーナー）
- 主 催 芽室町議会
- 講 師 さとう あつし 佐藤 淳氏
（早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員／青森大学社会学部教授）

■研修内容

- 1 部／講 演（「対話」と「討議」の基礎的内容）（1 時間）
- 2 部／ワークショップ＜「多様な議員のなり手について」＞（2 時間）

- 対 象 芽室町議会議員（16 名）

■目的と概要

平成 27 年度以降 3 回（H27. 29. 30）にわたり、当議会の研修講師を承引いただいている佐藤氏に、1 部では「町民の声」を「形」にするための「議員間討議」から「政策形成サイクル」への理論と手法について改めて講義いただく。このテーマを繰り返し、研修することで芽室町議会全体のスキルとして定着させることを目指す。

併せて、2 部では、議長からの諮問事項であるテーマについて、議員間でのワークショップにより、課題抽出とカテゴリー分類を行う。

- 予算額 10 万円（旅費＋報償）

令和4年度 芽室町議会議員研修

「議員間討議／ファシリテーション力向上」

2022.10.5(水)13:30-17:00

芽室町役場3階(委員会室・議員控コーナー)

講師 ^さ ^{とう} ^{あつし}
佐藤 淳氏

青森大学社会学部教授／早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

次 第

1 開 会 橋本和仁（芽室町議会議員会副会長）

2 あいさつ 寺町平一（芽室町議会議員会会長）

3 研修会

○ 一部 講演:「対話」と「討議」の基本とは(13:35-14:35)

(休憩 14:35-15:00)

○ 二部 ワークショップ:「多様な議員のなり手について」(15:00-17:00)

4 閉 会 早苗 豊（芽室町議会議長）

■ 主 催 : 芽室町議会員会 ■

グループ編成(Ⅰ案)

<◎はグループリーダー、かっこ書の数字は期数>

- A ◎渡辺洋一郎(2) 橋本和仁(1) 寺町平一(2) 正村紀美子(3)
- B ◎中村和宏(2) 梶澤幸治(2) 立川美穂(2) 早苗 豊(2)
- C ◎常通直人(4) 中田智恵子(1) 西尾一則(6)
- D ◎鈴木健充(2) 黒田栄継(1) 堀切 忠(1) 柴田正博(6)

グループ編成(Ⅱ案)

<◎はグループリーダー、かっこ書の数字は期数>

- A ◎渡辺洋一郎(2) 橋本和仁(1) 中田智恵子(1)
西尾一則(6) 常通直人(4)
- B ◎中村和宏(2) 梶澤幸治(2) 立川美穂(2)
寺町平一(2) 早苗 豊(2)
- C ◎鈴木健充(2) 黒田栄継(1) 堀切 忠(1)
正村紀美子(3) 柴田正博(6)

<議員研修会2部「ワークショップ」資料>

「多様な議員のなり手」について（議長諮問事項）

1 諮問の趣旨

- (1) 多様な人財が議員を目指すことができるために、芽室町議会は何をすべきか。何ができるかの視点で協議する。
- (2) 誰もが議員を目指すことができる「芽室町議会」になるための視点で協議する。

2 多様の視点

- (例) 年齢、性別、障がい、育児介護、施設入所など

3 課題抽出の際の視点

- (1) 芽室町議会として取り組むことができる範囲の検討をベース。
- (2) ハードルやハンディを想定した課題の発掘をベース。
- (3) 議会の現行制度の中で改善・行動すべき事項をベース。
- (4) 選挙制度や法令の改正までは及ばない事項をベース。

4 特記事項

- (1) なり手不足対策に限定した狭義的な調査・研究とはしない。
- (2) 「定数と報酬のあり方」の答申との整合性を再確認する意味も含む。
- (3) 議会改革の検証の視点も含む。
- (4) 最終的な協議・議論は課題抽出を目標とし、解決策まで至らなくても良い。
- (5) 答申期限は年度末。次年度以降の議会活動へ反映することを目指す。